


学籍番号 _____ 氏名 _____ 担当教員 _____ 先生 _____

四日市大学成長スケール調査票

1. 四日市大学成長スケールは、「皆さんがどのように成長してきたのか」を実感して「今後はどのような取り組みが必要なのか」を考えてもらうために実施しています。
 2. 四日市大学成長スケールは、学生と教員で成長に対する意識を共有するための取り組みです。回答の内容により、マイナスの評価をしたり、特定の考えや行動を強制したりすることはありません。周囲と相談したりせず、皆さんのありのままの気持ちや考えで回答して下さい。
 3. 回答は全て任意です。また回答の結果を、同意なく個人が特定される形で公表することはありません。
 4. 今回の調査票を実施して頂いた後に、ゼミの担当教員との面談があります。
 5. 四日市大学では、皆さんの回答を分析して、教育カリキュラムや大学生活における支援について、よりよい方向を目指して行こうと思います。
- ★四日市大学成長スケールは、毎年定期的実施して、皆さんの成長を継続的にフォローしていく予定です。ご協力をお願いします。

※回答後は教員がファイルで保管します。

大学生活で 取り組んでいる活動	選択枝のいずれかに○	記入欄：活動の名称（○○部、□□会）、役職・ 係・ポジションなど、取り組みの内容・成果
クラブ	1. あり 2. なし	
課外活動 地域活動	1. あり 2. なし	
アルバイト	1. あり 2. なし	
その他 (語学習得、資格取得 を目指した活動など)	1. あり 2. なし	
将来の進路		
	選択枝のいずれかに○	記入欄：業界・業種、勤務地、職種の希望など
	1. 具体的な方向性が決まっている 2. いくつかの方向性の中で迷っている 3. まだ方向性が決まっていない	

◆それぞれの項目を読んで、現在の自分に、最もあてはまると思うステップ1つに○をつけて下さい。さらに、ステップを選んだ理由として、自分の「考えていること、取り組んでいること」についても記入して下さい。

【成長指標 1】 目標の実現：目標を持ち、実現しようとする人間

Step 1	Step 2	Step 3	Step 4	あてはまらない 9
これから心がけて取り組んでいきたいと思う。	自分が実現したいと思う、将来に向けた目標を持つことの大切さを理解している。	自分が実現したいと思う、将来に向けた目標を <u>実際に持っている。</u>	自分が実現したいと思う、将来に向けた目標のために、 <u>具体的に計画的な取り組みを行っている。</u>	どれにもあてはまらない。 質問の意味が分からない。

選んだ理由（考えや取り組み）

【成長指標 2】 主体性と実行力：自ら考え、実際に行動する人間

Step 1	Step 2	Step 3	Step 4	あてはまらない 9
これから心がけて取り組んでいきたいと思う。	個人やチームで何かに取り組む時に、自分の考えを持ち、自分から行動することの大切さを理解している。	個人やチームで何かに取り組む時に、自分の考えを持ち、自分から <u>実際に行動している。</u>	個人やチームで何かに取り組む時に、自分の考えを持ち、 <u>他のメンバーと協力しながら、先頭に立って行動している。</u>	どれにもあてはまらない。 質問の意味が分からない。

選んだ理由（考えや取り組み）

【成長指標 3】 向上心と努力・挑戦：向上心を持ち、努力・挑戦しようとする人間

Step 1	Step 2	Step 3	Step 4	あてはまらない 9
これから心がけて取り組んでいきたいと思う。	向上心を持ち、自分の可能性を伸ばしていくことの大切さを理解している。	向上心を持ち、自分の可能性を伸ばしていくために、 <u>実際に努力している。</u>	向上心を持ち、自分の可能性を伸ばしていくために、 <u>現状に満足せず新しいことに挑戦している。</u>	どれにもあてはまらない。 質問の意味が分からない。

選んだ理由（考えや取り組み）

【成長指標 4】 知的関心と思考力：知的関心を持ち、考える力のある人間

Step 1	Step 2	Step 3	Step 4	あてはまらない 9
これから心がけて取り組んでいきたいと思う。	人間と社会、自然環境、科学技術などについて、 <u>興味・関心を持つことができる。</u>	興味・関心を持ったことについて、 <u>自分で調べて、より深く知ろうとすることができる。</u>	問題意識を持ったことについて、 <u>論理的に思考することができる。</u>	どれにもあてはまらない。 質問の意味が分からない。

* 「Step 2：人間と社会、自然環境、科学技術など…」は、1つの領域への興味・関心でも構いません。

選んだ理由（考えや取り組み）

【成長指標 5】 地域への関心と取り組み：地域に関心を持ち、地域での活動に取り組む人間

Step 1	Step 2	Step 3	Step 4	あてはまらない 9
これから心がけて取り組んでいきたいと思う。	自分が生活している地域に、 <u>関心を持つことの大切さを理解している。</u>	地域の現状と課題について知るために、 <u>地域についての学びの機会に参加している。</u>	学内・学外の人々と協力しながら、 <u>地域の問題解決、地域貢献のプロジェクトに積極的に取り組んでいる。</u>	どれにもあてはまらない。 質問の意味が分からない。

* 「地域」は三重県の四日市に限らず、出身地や将来住むところをイメージして回答しても構いません。

選んだ理由（考えや取り組み）

【成長指標 6】 情報を使いこなす力：必要な情報・データを収集・選択して分析することができる人間

Step 1	Step 2	Step 3	Step 4	あてはまらない 9
これから心がけて取り組んでいきたいと思う。	問題解決や課題に取り組む時に、 <u>様々な情報源から情報を収集することの大切さを理解している。</u>	収集した情報について、 <u>信頼性・客観性を見極めることの大切さを理解している。</u>	収集した情報について、 <u>信頼性・客観性を見極めながら、分析して結論を出すことができる。</u>	どれにもあてはまらない。 質問の意味が分からない。

選んだ理由（考えや取り組み）

【成長指標 7】 相手を尊重したコミュニケーション：

相手を理解・尊重する姿勢を持ちながら、自分の意見を伝えて話し合うことができる人間

Step 1	Step 2	Step 3	Step 4	あてはまらない 9
これから心がけて取り組んでいきたいと思う。	社会生活において、 <u>自分の意見を持ち、相手に伝えることを心がけている。</u>	社会生活において、 <u>相手の意見を聴きながら、自分の考えを伝えることを心がけている。</u>	社会生活において、 <u>互いの立場を考慮しながら、自分と相手双方にとってよりよい方法を見つけることを心がけている。</u>	どれにもあてはまらない。 質問の意味が分からない。

*「社会生活において…」は仲間と話す場面だけではなく、発表、面接、ミーティングなどの場面もイメージして下さい。

選んだ理由（考えや取り組み）

【成長指標 8】 社会規範の理解と尊重：社会にある規範を守り、その意味を知って行動できる人間

Step 1	Step 2	Step 3	Step 4	あてはまらない 9
これから心がけて取り組んでいきたいと思う。	法律・規則・マナー・礼儀などの、社会規範を知り、 <u>それらを守って行動することの大切さを理解している。</u>	社会規範には、 <u>理由や意味があり、それらを理解した上で行動することの大切さを理解している。</u>	社会規範の理由や意味を理解した上で、 <u>個人の幸福や社会の利益のために適切に運用することの大切さを理解している。</u>	どれにもあてはまらない。 質問の意味が分からない。

選んだ理由（考えや取り組み）

【成長指標 9】 社会的な役割と責任：自分の役割を知り、責任感を持つ人間

Step 1	Step 2	Step 3	Step 4	あてはまらない 9
これから心がけて取り組んでいきたいと思う。	社会生活の適切な関係において、 <u>与えられた課題や役割をこなすことを心がけている。</u>	与えられた課題や役割が、 <u>自分にとってどのような意味があるのかを考えた</u> ながら取り組むことを心がけている。	与えられた課題や役割の <u>組織や社会にとっての意味を</u> 考えて、 <u>責任感を持って</u> 取り組むことを心がけている。	どれにもあてはまらない。 質問の意味が分からない。

選んだ理由（考えや取り組み）

【2016年度入学生】成長スケール指標(学部別) 平均値

2020/7/1

学年	実施時期	学部名	データ件数	クラブ	課外活動 地域活動	アルバイト	その他	将来の進路	【成長指標1】	【成長指標2】	【成長指標3】	【成長指標4】	【成長指標5】	【成長指標6】	【成長指標7】	【成長指標8】	【成長指標9】
									目標の実現	主体性と 実行力	向上心と 努力・挑戦	知的関心と 思考力	地域への関 心と取り組み	情報を使い こなす力	相手を尊重し たコミュニ ケーション	社会規範の 理解と尊重	社会的な役 割と責任
4年次	2019年11月	経済学部	33	1.85	1.91	1.09	1.73	1.18	3.00	3.15	2.94	3.24	2.48	3.36	3.15	3.06	3.39
3年次	2018年12月		41	1.80	1.90	1.02	1.51	1.68	2.68	3.03	2.83	2.73	2.38	2.82	2.78	2.88	2.95
2年次	2018年3月		42	1.83	1.83	1.05	1.74	2.13	2.62	2.71	2.52	2.66	2.23	2.59	2.88	2.54	2.75
1年次	2017年3月		44	1.88	1.93	1.07	1.64	2.21	2.55	2.58	2.44	2.42	2.10	2.45	2.60	2.68	2.46
新入生	2016年9月		43	1.84	1.95	1.16	1.70	2.02	2.33	2.30	2.49	2.26	1.90	2.43	2.37	2.37	2.62
4年次	2019年11月	環境情報学部	45	1.84	1.69	1.16	1.53	1.38	3.07	3.24	2.93	3.07	3.13	3.16	3.13	3.29	3.04
3年次	2018年12月		48	1.77	1.73	1.13	1.63	1.77	2.83	2.89	2.96	2.83	2.45	2.94	3.00	3.04	2.89
2年次	2018年3月		47	1.74	1.74	1.17	1.70	2.00	2.60	2.83	2.89	2.70	2.28	2.96	3.02	2.93	2.67
1年次	2017年3月		48	1.67	1.85	1.06	1.71	2.20	2.55	2.66	2.72	2.66	2.37	2.67	2.87	2.71	2.70
新入生	2016年9月		51	1.65	1.78	1.10	1.65	2.08	2.46	2.42	2.40	2.46	2.07	2.64	2.58	2.41	2.47
4年次	2019年11月	総合政策学部	83	1.29	1.78	1.11	1.73	1.12	3.18	3.01	3.04	2.77	2.59	2.98	3.30	3.06	3.13
3年次	2018年12月		82	1.22	1.71	1.13	1.74	2.01	2.80	2.84	2.90	2.74	2.47	2.73	3.03	2.88	2.99
2年次	2018年3月		83	1.20	1.83	1.16	1.67	2.30	2.46	2.72	2.75	2.44	2.05	2.53	2.95	2.81	2.67
1年次	2017年3月		84	1.17	1.83	1.30	1.54	2.31	2.42	2.56	2.73	2.17	1.90	2.42	2.58	2.61	2.54
新入生	2016年9月		85	1.18	1.86	1.40	1.74	2.20	2.05	2.06	2.45	2.00	1.79	2.10	2.38	2.29	2.29

注1]成長指標のデータ分析は学部ごとに実施。

注2]▲は学部全体を通して平均値が高かったものにマーク。また、➡は学部全体を通して平均値が低かったものにマーク。

【2016年度入学生】成長スケール指標(学部別) 平均値の差異

学部名	学年	実施時期	データ件数	学年	実施時期	データ件数	【成長指標1】	【成長指標2】	【成長指標3】	【成長指標4】	【成長指標5】	【成長指標6】	【成長指標7】	【成長指標8】	【成長指標9】
							目標の実現	主体性と 実行力	向上心と 努力・挑戦	知的関心と 思考力	地域への関 心と取り組み	情報を使い こなす力	相手を尊重し たコミュニ ケーション	社会規範の 理解と尊重	社会的な役 割と責任
経済学部	新入生	2016年9月	43	4年次	2019年11月	33	0.67	0.85	0.45	0.98	0.58	0.94	0.79	0.69	0.77
環境情報学部			51			45	0.61	0.82	0.54	0.61	1.07	0.52	0.55	0.88	0.58
総合政策学部			85			83	1.13	0.95	0.58	0.77	0.80	0.88	0.92	0.77	0.85

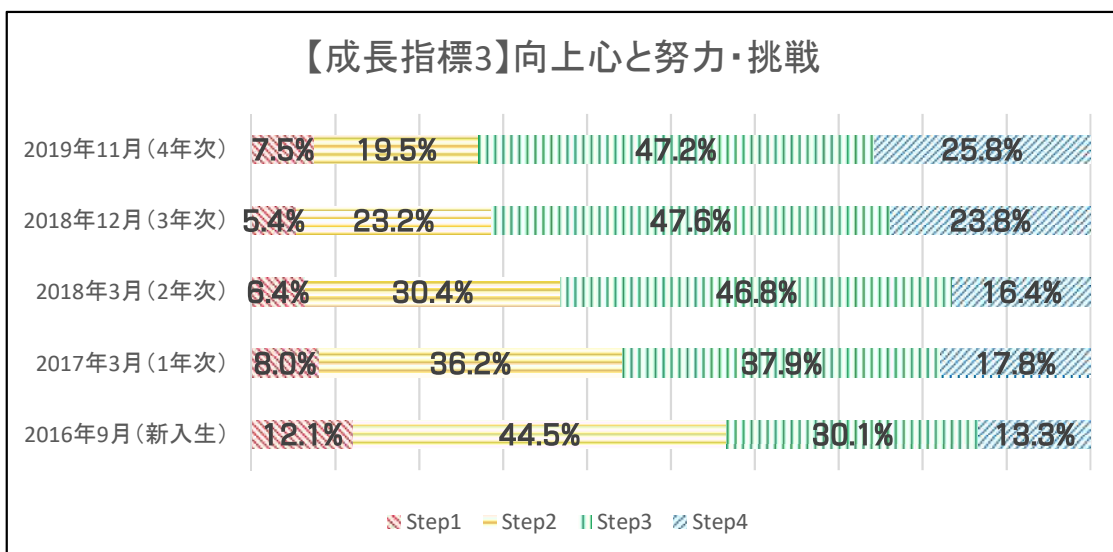
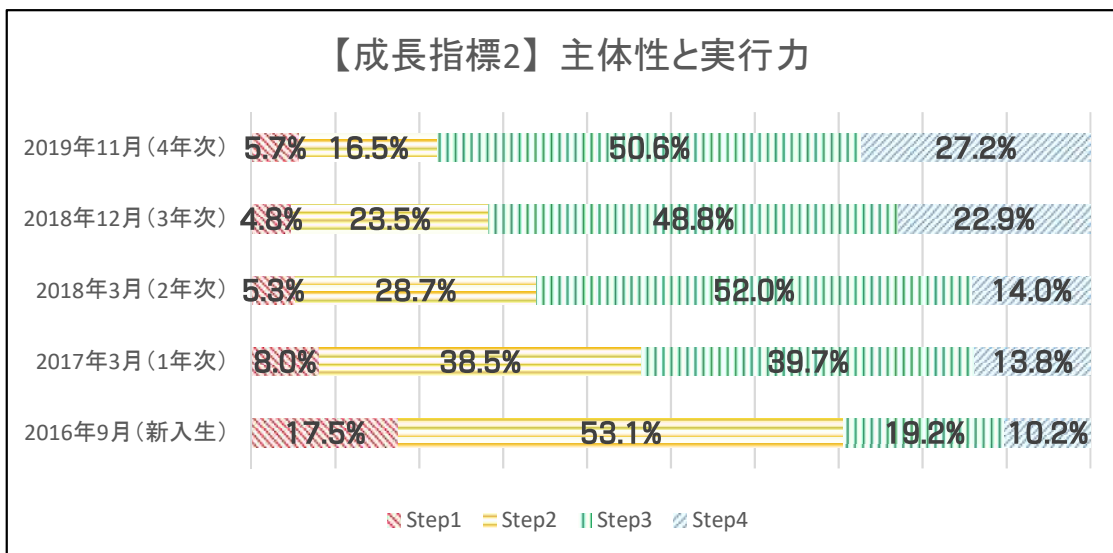
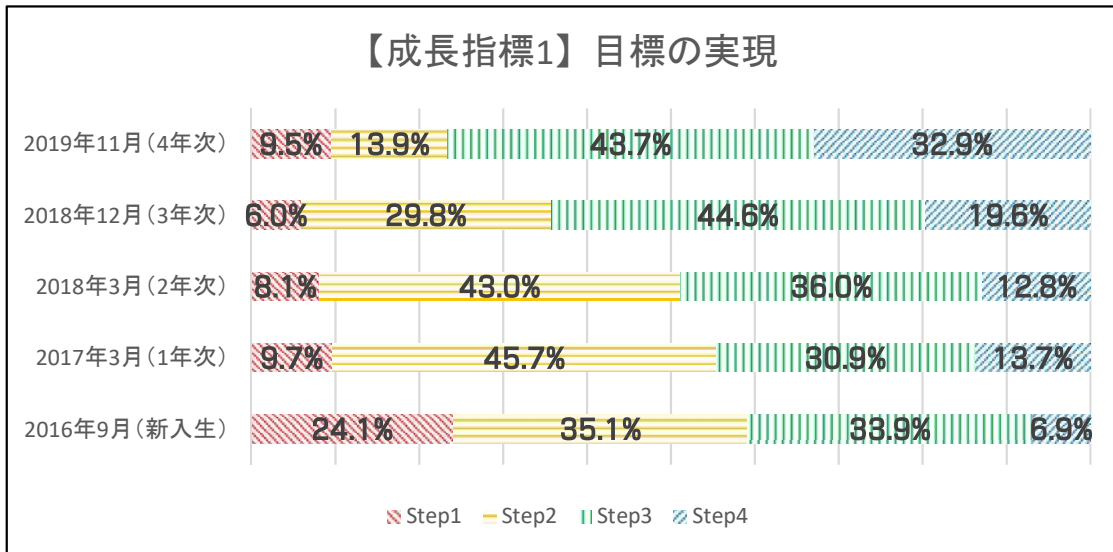
注1]成長指標のデータ分析は学部ごとに実施。

注2]▲は学部・成長指標ごとに、新入生から卒業にかけて伸び率の高かったものにマーク。

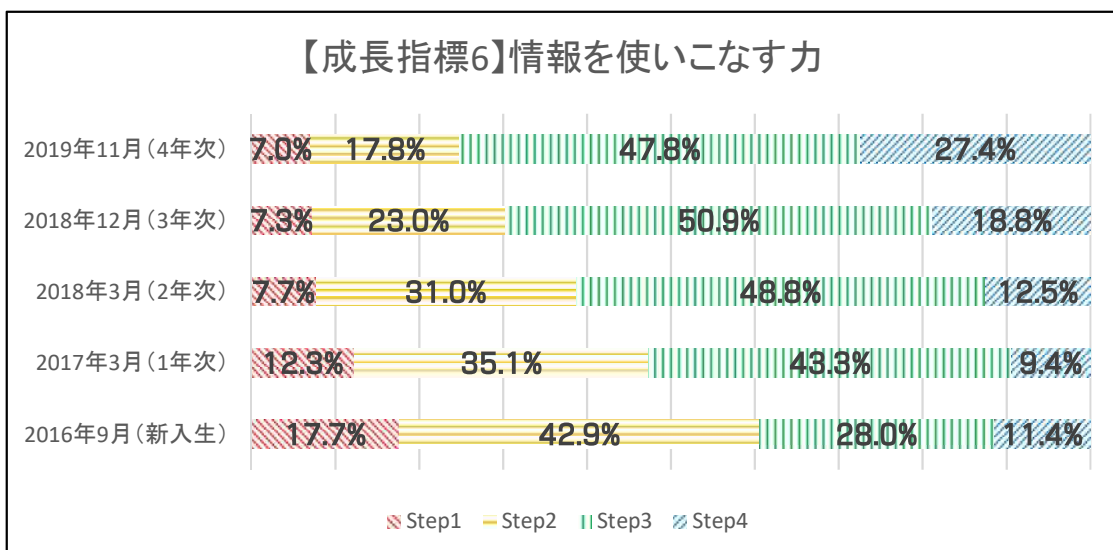
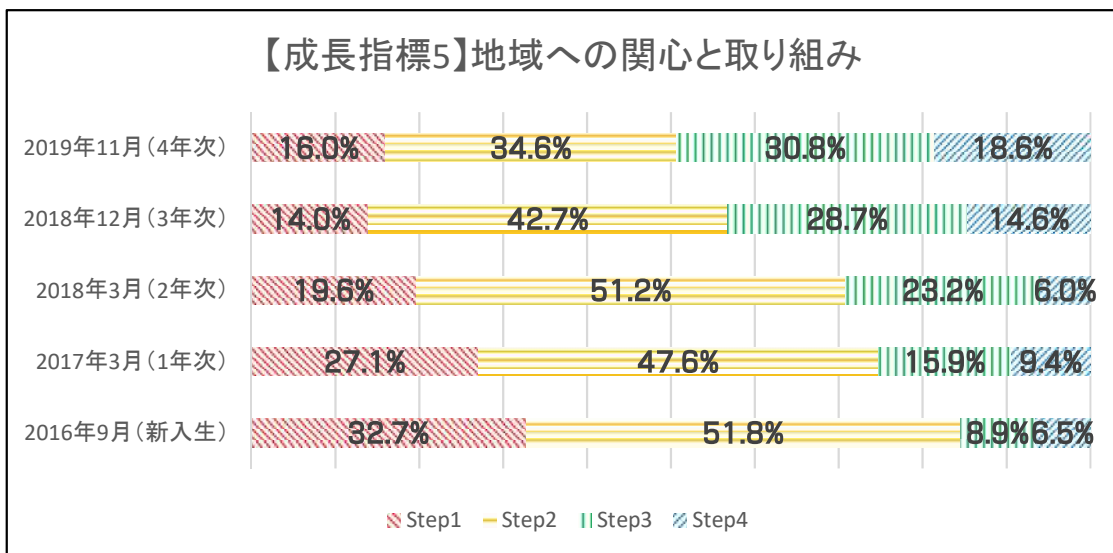
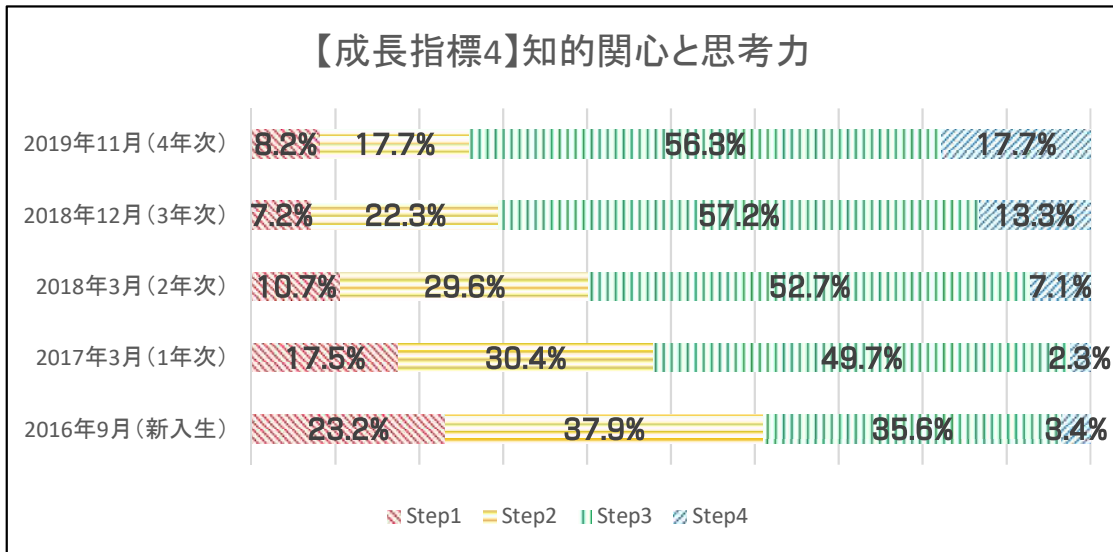
◆成長スケール指標の簡易傾向分析

- 経済学部では、「成長指標4:知的関心と思考力」「成長指標6:情報を使いこなす力」の伸び率が高い。
- 環境情報学部では、「成長指標5:地域への関心と取り組み」の伸び率が高い。
- 総合政策学部では、「成長指標1:目標の実現」の伸び率が高い。
- 全学を通じて、「成長指標2:主体性と実行力」の差異が大きい一方、「成長指標3:向上心と努力・挑戦」の差異は小さい。

【2016年度入学生】成長スケール指標(全学部)の推移



【2016年度入学生】成長スケール指標(全学部)の推移



【2016年度入学生】成長スケール指標(全学部)の推移

